

活動報告書
よこはまワンダーキッズ ワンダーコース よつばクラブ
第2回 「～探して・触れて～生き物探し」

実施日時:2018年6月17日(日)

会場:三保念珠坂公園(神奈川県緑区)

<活動のねらい>

- 生き物に対し、新しい発見をする
→棲んでいる場所、色や形、特徴など
- ワンダーキッズに慣れる。

<プログラムの構成要素>

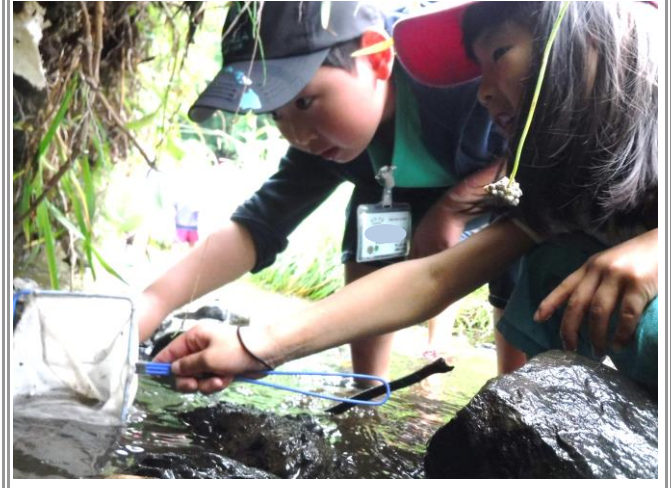
- 自然に対する好奇心 ★★★
- 創意工夫を楽しむ心 ★★
- 仲間とやってみようとする心 ★



ワンダーコースの活動が楽しみだったかのように、朝から元気いっぱいの子どもたち。班のみんなでどんな生き物がいるのかと話しながら、期待を膨らませ活動場所へと向かいました。午前中は川ではなく、森や広場の自然で「やりたい!」と思ったことをそれぞれが形に現した時間となりました。



まずは“チームバディ”の練習をしました。次回の川遊びの活動で行う安全確認で、「バディ!」の合図で班ごとに集まります。班のメンバーを覚えた子どもたちは、「○○ちゃん集まって!」と名前を呼びあい、人数点呼の仕方をしっかりと覚えました。



午後は、いよいよ川での生き物探し。最初は恐る恐る川に足を踏み入れる子や、捕まえ方がわからず「どうしたらいいんだろう？」と悩む子など、様々な感情が入り混じりました。しかし捕まえ方がわかると、みるみるうちにエビやカニ、ヤゴなどの生き物を捕まえていました。



「ここにカニがいそうだよ！」と夢中になって草の茂みの奥まで覗き込み探す姿や、「捕まえた！！見て！」と、興奮を抑えきれない満面の笑みで友だちやキャンプカウンセラーに見せている姿がありました。



捕まえたあとはじっくりと観察し、特徴を観察カードに描き留めました。「何でこんな形なの？」という疑問が生まれたり、「人がいないところでしたね。」などの発見があったようでした。ただ捕まえるだけではなく、愛着をもって接し、川へ返すところまで生き物たちと向き合った子どもたち。「いた場所に返してあげよう。」と、生き物を思いやる心も垣間見れました。今後も子どもたちの発見や感動を共に感じ、引き出していきたいです。